

常盤護岸工事【飯山市常盤地先】

1)事業の目的

当該地区は、平成18年7月出水で漏水が発生した区域であり、洪水が発生した場合には再び漏水が発生し、堤防が破壊される危険性がある区域です。このため、当該地区の浸透対策を実施し、一連区間の堤防強化を行います。

2)整備効果

浸透対策工事を実施することで、洪水時に堤体及び基盤からの漏水を防ぎ、堤防の安全性の強化を図ります。

3)平成22年度の事業内容

堤防浸透対策工事を実施します。



S58年9月出水時の湛水状況

